



西宮の女性たち 暮らす・出会う・活動する

2023年3月4日(土)
14:00~16:00

*「国際女性デー」とは
毎年3月8日は、国や民族、言語、文化、経済、政治の壁に関係なく、女性が達成してきた成果を認識する日です。

私たちが暮らしているまちで、女性はさまざまな活動をしています。国際女性デーを記念して西宮市で活動する3人をお迎えして活動のこと、暮らしで感じることを話していただきます。自分と周りのことで精いっぱい、活動に関わることはできなくても、応援していきませんか。世代や、分野が違っていても熱い思いを持って活動している人に出会うつもりです。きっとあなたの想いともつながっています。

<パネリスト>

◆大和陽子 NPO 法人こどもサポートステーション・たねとしずく代表理事

大学を卒業後、広告代理店、園芸店に勤務後、出産。フリーランスでガーデナーをしているときに東日本大震災が起こり、家族で兵庫県へ移住。西宮市で知り合った女性たちと「a little」を結成。産前産後の家事サポートや集い場運営。その活動を通して多くのひとり親家庭に出会い、ひとり親家庭支援を始める。2022年7月「こどもサポートステーション・たねとしずく」を立ち上げ、ひとり親家庭・困窮世帯の子ども達の支援を行っている。



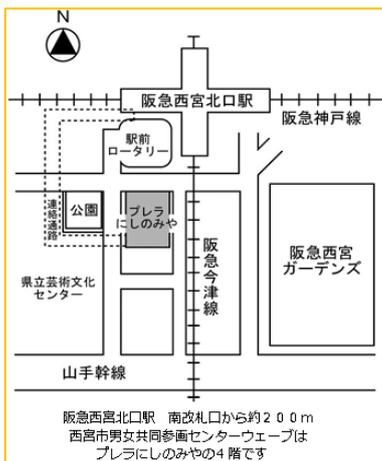
◆萩原真 どんな子も暮らしやすい西宮を考える会代表

宮城県仙台市出身。元神戸新聞記者。障害のある子の子育てを通し、「違い」を大切にともに過ごせる学校・社会がどんな子にも必要と実感し、インクルーシブ教育を推進する活動に取り組む。本業はライター、兵庫県子ども・子育て会議委員なども。神戸新聞子育てクラブ「すきっぷ」のサイトで2015年から、自由すぎる3きょうだいとの日々をつづったブログ【降っても晴れてもすきっぷびより】連載中。



◆天野勢津子 あまちゃ工房代表 イラストライター・防災士

イラストレーターとして多彩なタッチでさし絵からグッズデザインまで制作する一方、ウェブや雑誌で連載を持つライターとしても活動。西宮市立図書館や、兵庫県立男女共同参画センターなどでの勤務経験も持つ。著作『イラスト・図解でまるっとわかる! 家族でそなえる防災・被災ハンドブック』(イーストプレス)、作画『変わるもの 変わらないもの』(ルアナパブリッシング)ほか



申込フォーム

★定員 テーマに関心がある人20人(要申込・先着順)
★託児 有(1歳から就学前まで・無料・要申込・先着順)
受付は2月24日(金)まで
★申込方法 申込フォーム、電話、ウェブ窓口(月~土 9:00~17:15)

■お申込・お問い合わせ

西宮市男女共同参画センター ウェーブ

tel:0798-64-9495

〒663-8204 西宮市高松町4-8



♥Facebook・twitter

で情報発信しています。